

2019年12月20日
株式会社 豊和銀行
株式会社 商工組合中央金庫

豊和銀行と商工中金が共同で、国際的な食品安全基準を満たす新工場を建設する株式会社吉田喜九州様を金融面からサポート

株式会社豊和銀行（取締役頭取 権藤 淳）と株式会社商工組合中央金庫（代表取締役社長 関根 正裕）は、株式会社吉田喜九州様（本社：大分県由布市、代表者：中野 裕貴様）が行う、国際的な食品安全基準を満たす新工場と社員寮建設に必要な資金約8億円のうち、初回支払分として約2億円を融資しました。今後も、建設に必要な資金を両行で協調して融資していきます。

同社は、玉子焼きなどの巻き寿司用具材の製造業者であり、新鮮な大分県産の生卵と冷凍の卵を混ぜ合わせる独自の製法を採用し、味付けや硬さを販売先のニーズに合わせて調整することで全国から多くの受注を集めています。また、製造方法の改良や包装資材業者と連携することで、賞味期限を従来製品の倍以上に延長することを可能にしました。

今回、同社は、大手食品事業者からの受注増加や海外展開を見据え、国際的な食品の安全や衛生基準FSSC22000を満たす新工場などの建設を計画しました。

両行は、共同で同社の課題やニーズを共有し、綿密な事業性評価を実施。同社の取組みが、事業の拡大を通じ、地域の雇用拡大に貢献するものと評価し、本プロジェクトに必要な資金を協調して融資しました。

株式会社豊和銀行と株式会社商工組合中央金庫は、お互いの強みを活かし、相互に連携しながら、地域経済の活性化に貢献してまいります。

【新工場の概要】

所在地	大分県由布市挾間町三船64番地
構造等	鉄筋コンクリート造、2階建、 延床面積2,038㎡
完成時期	2020年8月

【株式会社吉田喜九州様の概要】

所在地	大分県由布市挾間町三船64番地
代表者	中野 裕貴様
資本金	1,000万円
従業員数	44名（2019年11月現在） 平均年齢36.7歳
設立	1995年7月
業種	食料品製造業



【新工場完成図】